

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (/)
	170		
項目名			
飯米 176			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
1738.19	djikajo: mai <多>	sokurjo: mai
1739.85	ku'i mai <hanmai は 炊たに 使わない> ↑ 注記で炊たは「この標準語形は……」 の意ならむ。	
1756.32	質問せず 農家で炊たが 同わない。	
1816.52	ハンマイ <昔> , ショヨオ <多>	
1848.24	? hojju: mai	
1854.24	djikajo: (mai) ... (米作せず) <hojju: mai と 政府はどうか。>	
2761.77	質問せず 農民で炊た。	

地
図
→

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕[]は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (2)
項目名 飯米 176			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
2763.89	飯向せす ... 飯向不要	
2784.75	N.R. <特に多つていうことなし>	
2785.74	N.R. <特に語がない>	
2794.85	kuijō <食い用ということ>	
2795.72	N.R. <特に言ふことはなく、hammai という語は知っている。>	
3609.47	hammai <農民のことば>	
3639.49	kesine 白米である。	
3649.16	kesine もみ米でも玄米でも白米でも全て食す用に貯米。	
3649.64	飯向せす - 農家でない。	
3704.42	ホウマイ <強いええは 保存米という。>	
3715.51	hamme: <kesine は米に限らず、主食と貯食糧一般を意味する。>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (3)
	170		
項目名			
飯米 176			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3722.97	kūljō ... 「食」用 飯米。	hammæ
3725.12	キスネ ... (稗を精白したもの。 この地方は稗を主食としていた。)	
3725.72	コマ (専らでほんがたに取れた。)	
3726.25	ケスネ (釜釜の稗にたので 精稗を 指すようである。) < 4ケアワキマテ クーノサ >	
3727.81	フタリ (飯米の意味が釜釜に呑み込 なかつたようである。)	
3734.42	N.R. (この音なし)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (4)
	170		
項目名			
飯米 176			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3736.58	N.R. (特に捨たし)	
3737.32	飯同せり (非農家)	
3739.49	kestine 白米いね	
3745.98	N.R. (主食は稗の地域)	
3755.32	N.R. (殆んど米作なし)	
3756.26	N.R. (特に用語のない様子)	
3757.09	kako: ri < コメに限らず、なんでも貯えておいたものを言う。金で構わない >	
3757.59	飯同せり (農家で多い)	
3761.22	kü kome < hamme などとはことなり >	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (5)
項目名 飯米 176			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3763.17	[ハンマ]	
3765.74	N.R. 被調査者に困す。	
3766.47	飯同世す (米作地でない)	
3775.83	スサケコメ (次の収穫まで食える米)	
3781.49	kesine (昔)	hammæ
3783.11	N.R. この語かたは自由。	
3786.44	スサコメ (自家用)	
3787.50	飯同世す 米作すい地真。	
3791.02	*hoj:nal <新> <古> (buzziは不用) (米作人) (アF-ハカ?)	
	(M) kesunenome <古> (誘筆したか?) (一寸不安。)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は敢密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (6)
項目名 飯米 176			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3793.37	フスネ (花)	ホエーヤ
3795.86	ホエーヤ (特にfune 言った)	
3797.32	N.R. (特にfune.)	
4597.66	クイイ 農家ではfune. この項目不要.	
4598.33	kuimai <古>	hammai
4609.54	飯同セウ 非農家	
4609.68	hamme: <普通に>	
4619.63	飯同セウ 非農家	
4629.43	hamme <戦前のみ使われる>	kefuneme, kefunegome
4638.43	hamme: <昔のみ用いては>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 ② 除いた共通語 ③ 除いた特殊語	ページ (7)
項目名 飯米 170			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4653.84	hamme: < 訛った形 >	hammai
4654.52	hammai < 昔から使ってた >	
4657.64	飯同セキ 農民では無い。	
4658.42	hamme: < 明治時代から > (?)	
4665.87	hammae < 明治大正時代からか? > buidziki (古) (「nengo mai 反対は何ですか」 という同に對する答え。明治時代 に用いた。)	
4666.99	buidziki (「昔は何と云いましたか」の同に對する答えで < 明治時代 用いた > という。)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A) 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (8)
項目名 飯米 176			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4677.65	kuɫbɯdʒi (希)	dzikaʒo:
4678.71	N.R. 特に去つた。	
4679.65	e: me: (e: = 家)	
4684.77	飯肉セウ (漁師中)	
4685.72	飯肉セウ 農民ではないので。	
4685.88	burcki ... itʃinemburcki は一年分の飯米。	
4694.95	[bɯdʒiki] <希> <被調査者の文はよくこの 語を用いた。 >	
4695.21	hammai 農民ではないか同語。	
4698.15	ee: no kome (家の米)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕[]は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 ページ	(9)
	170		
項目名		B 除いた共通語	
飯米 176		C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4706.53	hammæ <古> 注	
4712.16	N.R. <?> [hamme:]	
4712.54	kome <?>	
4713.60	hojume: (但し、被調査者は米作農家ではない。)	
4722.55	hojume: <新> <昔は別に名称はなかった>	
4723.58	hammae この被調査者は農民ではない。	
4724.75	同 上	
4740.26	hammae <新> <この語は漢字新字か行われてから使われし様になった。それ以前は特に名はなかった。>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (/)
項目名 飯米 176			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4741.92	hammae <戦前の便> <秋又かの米ではなく、夏にしらす米を言った。>	
4742.37	hamme: [新][e:dekku:kome] [「家で喰う米」の意がある。ひとりのことはこれを用いる。]	
4742.95	jzedekku:kome (?) <家で喰う米の意>	
4751.42	hammae <新>昔は喰うに別かたのたからいわたた。 後、いわたたは。	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 170	① 普通注記 ページ [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語] (11)
項目名 飯米 176		

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4760.02	hammae (農夫ではなうが 参考までには)	
4780.64	kwime: <新>	
4781.48	飯同せう (米作農民ではない)	
4794.30	kwemæ (食米)	
5507.20	飯同せう (米作ではない)	
5508.16	同 上	
5508.19	飯同せう 農家ではないから。	
5516.19	ハンマイ 農家ではなう。この項目不要。	
5517.78	ホエラマイ 同 上	
5517.90	飯同せう (米作ではない)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (12)
	170		
項目名			
飯米 176			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5527.61	同音同義。 米作しない。	
5538.50	O.F. <ヨマイ> (農家ではない。) 注 此項目不要。	
5538.88	ハンマイ 農家ではない。此項目不要。	
5539.16	同音同義。 米作しない。	
5539.43	ハンマイ 農家ではない。此項目不要。	
5546.56	同音同義。 <米作しない。>	
5546.82	O.F. <e:mai tu> (米作農家ではない。) ↑ (飯米の転か)	
5547.96	同音同義。 似た<ヨメ>というところ。 農家ではない。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕[]は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (13)
項目名 飯米 176			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5555.58	飯向せず。 米作しない。	
5558.67	~ KOME <あまの米> (特別な言い方はない)	
5559.51	飯向せず (米作しない)	
5565.12	飯向せず 農家でない。	
5566.95	木工→ア工 農作はにも米作は殆んどない。一般は米を常食しなからた。米食は配給制のため。従って適当な項目でない。	
5575.93	hojū: mai <餅><昔のことばはない>	
5589.30	? コメ <別にことばはない。コメとあつ。>	
5599.41	ハンマイ <地><希>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 ② 除いた共通語 ③ 除いた特殊語	ページ (14)
	170		
項目名		飯米 176	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5599.75	ホエウマイ, } (ハンマイというか-音からこの土地で シカヨウマイ, } 浸われていたことばだと思ふ。 ハンマイ } 他の言い方は 戦時中から使用 された始めたものと思ふ。)	
5605.57	ケシネ (右)	
5608.51	ホエウマイ <特になな 強いていふは...>	
5609.26	te'méngome éは狭い。	
5611.74	ウチノクイマイ 家の食米か。	
5611.81	O.F. <kuzumai, irihoma> 注 (年貢米に当りて。即ち kuzumai は 年貢米より飯の要い食用(ゆ飯と云ふ)なり、 irihome は 屑米で 粉屑の原料に用はる。)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (15)
	170		
項目名			
飯米 176			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5612.22	飯向せり 漢夫ゆえ。	
5612.98	hojuc:mae, これも現在最も普通。保内米。 hammae これも又多く使われる。飯米。 kuibumdzige <古>	
5613.48	budziki mae <古>	hammae
5613.53	budziki (古くは今も使われる)	
5615.20	kesine <古> <当座の食用の飯米。> (昔は何と云ったか)の向に對する答)	
5615.28	kUIKOME ← utsideku:kome (肉で食米) 今、90才以上の老人は昔は kesin mae, 又は kesine と云う語を使つた。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (16)
	170		
項目名			
飯米 176			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5615.74	[budziki] (一年中必要の飯米をいう)	
5617.85	# kum bun <米は土地でできない。又、土地で いる粟、稗、そばの全食糧も、 一年の半分の足しにもならない。> O.F. 注 地図に残すもの。	
5619.67	N.R. <特別の言い方なし> <当時は小岳地帯で 売却する米はなく、全て自家の食用にあて ている。従って特別の言い方なし。>	
5620.16	飯向せず 米作しない。	
5621.43	utside ku:kome <古> ~kome 注 地図に残すもの。	hojme:mai

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 170	① 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (7)
項目名 飯米 176			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5622.48	kuibutſi <古>	hammai
5623.27	# kuibutſi ... [[N.R.]]	
5623.85	budziki mai <若い者は言わない>	budziki
5624.05	kuejo: <古, 希> , kesine <古>	dzikajo: mac
5626.92	N.R. (自家用米以外作らぬため)	
5628.66	飯向せり 特別になし。	
5632.28	dzikajo: , } <配合割合になってから、これの hammai } のことはかできた。>	
5635.48	ホユウマイ <ゴクアラシイ>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > () [] は敢密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 ページ ② 除いた共通語 ③ 除いた特殊語 (18)
	170	
項目名		
飯米 116		

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5635.65	コメ <ハンマイとは いわない>	
5636.49	シカヨオ <供去か始まってから。>	
5641.73	N.R. よそへ去るほど 米でできず。	
5644.24	飯向せり 農家でないで。	
5648.13	#hammai <この地はあまり作らないから、 ちよと 考えつかはれた。>	
5649.29	ケシネ <古>	ハンマイ
5652.06	? temotji-gome	
5653.08	N.R. <米は作らないから>	
5657.73	シカヨオ <供去かできてから。 稲は ほとり いわない。>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (19)
項目名 飯米 176			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5658.54	フヨオマイ <新> (保有米の訛りと思われる。)	
5669.19	hojw:mal 最近のことは。昔はこれに当ることばは特にならた。	
5671.68	#kwibwtsji? (他にオオホと米で可)	
5674.06	復問せず <米は作っていない>	
5675.87	同上 昔から米のとれない所なので、該当語彙 なからた模様。	
5676.84	オコメ <老人>, コメ <普>	
5677.85	タベリヨウ (米3者の復問により...)	
5678.33	ハンマイ, ジカヨオ, ジカヨオマイ (3者の区別については まだ不明)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (20)
項目名 飯米 176			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5679.86	hanrjo: ... (荒)	hammae
5680.34	飯内セサ 上りに米を殺出物となし。	
5680.98	同上 (商家だから)	
5685.37	N.R. < 米を作らない >	
5686.31	^d zikaajo: < 米作をやるようになったのは戦後。 陸稲は少しあった。 >	
5686.67	飯内セサ (米かたれなうて なし。)	
5687.86	O.F. ← [#] ジキマイ (といって 首をかける。 農家でないので 詳細は不明らしい。)	
5688.01	21420 < 普 >	74, 78, 420

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕[]は敢密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 - ページ
	170	
項目名		[B] 除いた共通語
飯米 176		[C] 除いた特殊語 (2/)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5688.74	#kuirjo: 古い米汁か。	
5695.47	N.R. 戦争前は米は作らなかつた。 白米は金を払って買ったものか?	
5696.13	灰田甘す 米がとれないから作らなかつた。	
5697.20	同上 (非農家)	
5697.24	同上 水稲作らず? 陸稲(オカホ)を 作っている。供出もなしだからか?	
5698.30	-taberjo: <米以外の ^{たべ} ものでもさうい>	
5698.54	~kome ← dzidorino kome (自取りの米) <自分で取る米だから。>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (22)
項目名 飯米 176			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5703.68	N.R. <ku:take totte oku ねととく いわたん。>	
5710.29	飯向せり (米作農民でない。)	
5712.70	N.R. [kumi mai <古>, dzikajo:]	
5713.65	飯向せり (米作農民でない。)	
5714.10	同 上	
5722.37	kumrjo: <普通>	hamne:, kumme:
5730.57	ホコウマイ <新> <ハコマイは通ずる程度で 普通使わない。>	
5731.13	hoju:me:, hoju:mae (兩者とも新)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 170	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (23)
項目名 飯米 176			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5741.25	kuirjo: <古>	hamne:
5751.89	O.F. ← kofikoku <越穀> (地主の保有米か?)	
5770.11	horjo:mae ... (誘)hammae	
5771.42	hofii:mae ... 同上	
5781.65	šm'dzi <扶持のこなり>	
5782.25	hammae (米作農家でハマ)	
5791.68	šutzi [古]	hammai
6357.74	ハヤイ <貯蔵米=カコイ>	
6374.68	飯同世 (非農家)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 170	(A) 普通注記	ページ
項目名 飯米 170		[B] 除いた共通語	
		[C] 除いた特殊語	(24)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6395.46	シカヨオマイ ? (非農家)	
6396.08	飯向せり (同上)	
6396.62	ハンマイ (同上)	
6397.62	飯向せり (同上)	
6398.07	同上	
6401.89	コメ <?> <年越米 = トシンマイ> (漁港で、全て輸入しては。)	
6407.28	ハンミヤア (ミヤ = me ²)	
6407.43	ホエウマイ <新>	
6408.72	落丁	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (25)
項目名 飯米 176			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6409.35	O.F. ← ハンマア... HANMEE か.	
6413.10	kome (この家では供出用の米はない。3区部は水田か僅か? 多く陸稲で自家用の米を作り、専ら野菜、芋、綿などを作る。)	
6414.17	φuttsikata <右> 外	
6415.80	N.R. (この外は無い)	
6416.09	フチカタ <小作米の時のみ用いる。>	ハンマイ
6416.31	hojui:mai <新>	
6419.50	ハンマア <上>	ハンマア
6423.75	hammæi <5区用いる>	zikaajo:

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は敢密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (26)
	170		
項目名			
飯米 176			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6424.89	φu'tsimaɾ 湯原町豊栄 φu'tsikaɾa	
6426.04	hojū: mai [右]	
6433.34	フチアエ 右	
6439.01	*ホユウマイ ?	
6443.03	~KOME ← ku:kome 単に「食米」の意。	
6443.88	N.R. (米作農家ではない)	
6445.57	? ハンアエ <右>	ホユウアエ
6446.05	ホユウアエ <普>	フチアエ
6454.24	ホユウアエ (米作農家ではない)	
6455.27	フチアエ <普>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (27)
	170		
項目名 飯米 176			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6457.45	ホエウマイ <新>	
6459.87	ハンマイ <玄米も白米も含む。>	
6464.77	9ハリゴイ (米作農家でない)	
6470.59	ハンマイ マイは「アエ」に近い。hammalとみる。	
6471.26	同 上	
6474.03	N.R. (供出形態、米の収穫のない地方での?)	
6475.32	飯向セオ (米作者でない)	
6475.61	同上 <農家でないがよく知れない? dzikajo:mai というのが知れない。>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (28)
項目名 飯米 176			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6476.17	? シマイ	
6484.78	クイヨオ (食料, 食糧?)	
6485.82	N.R. 農家でないので採れなかった。	
6486.07	クマイ (店に喰いに来る百姓の言葉として来たものを言った。もう一人の老女の船調査者もクマイと答えたので、採るよと思ふ。)	
6486.50	ハンマイダ 百姓の昔、地主へ年貢を納めた残りと言った。	
6494.55	テチマイ 被調査者は〈NR〉のため、調査者が(テチマイという)なことをいつていたと記してある。	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 170	① 普通注記	ページ
項目名 飯米 176		[B 除いた共通語]	(29)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6498.61	hammai < 田舎でこのように言う >	
6500.22	飯向せす (農家でない)	
6509.38	クイヨオ < ハンマイ中で特にふかけ(たものむ) >	ハンマイ
6512.02	飯向せす [hammai] ← 注記	
6517.65	シカヨオ (新)	
6522.93	ハンマイ (古)	ホユーマイ
6527.44	kyirjo: 米だけでなく他の収穫にも使う。	
6528.06	tsozo:mae < 古から使われてる >	
6528.64	飯向せす 農村ではないから。	
6529.63	? ~ KOME ← ? utside kuu kome	

< 特別な番号はない >

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記	ページ
	170	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(30)
飯米 176			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6540.52	ハンマイ <玄米も白米も含む>	
6546.15	復同也 農業者ではないから。	
6546.73	hanmai (奥さんの助言により思いつく)	
6548.82	hamimai ?	
6549.03	hammai <新> <昔はこれではなく、別の語を使っていた。しかしそれがどんな語だったかどうかも思い出せない。>	
6552.03	ハンマイ ?	
6557.77	#hammai ?	
6559.22	kuirjo: 地の収穫にも使う。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は脱密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (3/)
項目名 飯米 176			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6562.64	ホコマイ (戦時後の名残 飯米)	
6565.17	hanmai < 米に對し. 売るのは urimai とす >	
6565.22	ハンマイ < 多 >	
6567.79	飯肉せす 非米作だから。	
6568.09	hojū: mai < 新しい語。土地のことは としては他に何もない。 >	
6568.13	kuirjo: ?	
6570.89	[ハンマイ] (家人曰く「百姓はハンマイ化ウツル」) ホコウマイ	
6576.28	ハンマイ < 百姓のことはよくはわからない。 >	
6576.32	hammai < 左 >	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は敢密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 ページ
	170	
項目名		[B 除いた共通語]
飯米 176		[C 除いた特殊語] (32)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6577.71	hoju: mai <新>	
6580.66	ハンマイ ?	
6581.52	クイシロ <クイエという人もある>	
6582.12	ハンマイ <ハンマイともいう> (米作農家ではたう)	
6583.93	hammai <ヒエでもアワでも。自分の家で 食っているものを総称している。「米が ノーマル。他のハンマイがヨケーあるが、 たどという。> (米作農民ではないか。参考のためはきいてみた。)	
6584.28	飯同せり (米作したう。)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (33)
	170		
項目名			
飯米 176			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6584.90	ka5mai 米作したんか(南)UP。	
6587.42	N.R. < 特にいことほたい。ジカマイなどと 言うか 近頃の言葉だ。 >	
6590.08	ハンマエ ?	
6591.02	ハンマエ < タマゴオという人がある >	
6595.32	飯向せす。 農家(米作)ではないので向わない。	
6603.08	#ウチノカイゴオ < コメにアズキを交えて豆をかたく用いる >	
6603.52	N.R. < 米かたむ >	
6603.82	うちドウカイノメ (ドウは子音の 終音 d)	
6607.03	飯向せす (非農家)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 ページ
	170	
項目名		[B 除いた共通語]
飯米 176		[C 除いた特殊語] (34)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6608.07	須同せず (非農家)	
6608.22	KOME < かもたん、たんこめといふだけ >	
6613.54	tsum'ke:rjo: < 米、麦... >	
6616.79	kome' < たん kome' といふだけ >	
6616.93	同 上	
6617.34	-hammai < 白く搦き上るるもの >	
	-dzikajo:(mai) < 玄米まものもの >	
6617.75	クイロイ < 食料の意 >	
6623.53	須同せず (非米作農家)	
6625.66	N.R. < hammai などと并言ひ方はしない >	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は敢密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 ページ	② 除いた共通語	③ 除いた特殊語 (35)
	170			
項目名				
飯米 176				

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6626.30	kuirjō: 〈米に限いた〉	
6626.46	-hammai, 〈白く搦きあかつたもの〉 -dzikajo:(mai) 〈去米の玉のもの〉	
6627.12	飯間せす (非農家)	
6628.59	同 上	
6629.98	hammai 〈新。昔は特別の名称は「新米」〉	
6630.43	hoju:mai 〈新らしいことば。他には 該当する音はない。〉	
6631.60	tabemai, tabejome 両者とも〈丁〉	hammai
6632.88	hammai ハンマと云ふは言ふ。米は全部輸入。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕[]は敢密にする。

質問番号	地図番号	A) 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (36)
	170		
項目名			
飯米 176			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6636.62	N.R. (農家だけ)	
6639.79	kifine <古>	hamme:
6641.43	N.R. (米の量は少く、大部分買って食う。)	
66.46.74	N.R. (非農家)	
6651.32	飯向せや (非農家)	
6652.77	han mainyome, ro: mai ^{両着とも} 古.	han mai
6655.87	N.R. (農家ではある。)	
6656.31	han mai (農家ではある。)	
6657.96	非農家のための 飯向せや。	
6662.38	han mai 非農家。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 ページ	-
	170		
項目名		[B 除いた共通語]	
飯米 176		[C 除いた特殊語]	(37)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6665.25	kome 米作農家ではない。	
6698.20	N.R. <米は地から輸入>	
7239.24	[sjo:ro:mja:]	
7239.29	hammai ?	
7239.85	sjo:ro:mja: (兵糧米の意であらう)	
7246.45	~kome ← jaut ^o no ku:kome だくとさし。 jaut ^o は「ナウチ」。	
7246.82	[putsi kata ^{地域にのみ用いられる注記}] <N.R.>	
7248.15	putsi kata 「扶持方」に対応する語であらう。	
7279.65	後同也 村内にて特に飯米の名なし。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (38)
	170		
項目名			
飯米 176			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7289.31	N.R. <何とも言わない> kesime は 30310 の 早く 掘った 田です。	
7302.87	hjo: ro: (兵糧の意か)	
7303.29	hojū: 'mai (口ウマイ 飯)	
7304.29	ハシマイ (非農家)	
7312.11	ro: mae (糧米か)	
7313.34	gjo: rō: mae (urukome に 対して)	
7320.59	gjo: ro: (昔)。(女もい)	
7321.93	口ウマイ <保有米の比。昔から云う。> (糧米の音転である。)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 ページ ② [B] 除いた共通語 ③ [C] 除いた特殊語 (39)
	170	
項目名		
飯米 176		

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7322.2/	do:mai [新], utjikui <米に限らない。殆どの場合米>	
7322.8/	N.R. (兵糧米 -- <肉いたとはある。X? 俵に入れた年貢米の比>と答う。) 飯米 -- <肉いたことはない> 商家などで、該当した俵が殆どない)	
7326.4/	go:ro: <古>	
7330.3/	ham:ja: <小作米はヨミヤ>	
7331.27	? gjo:ro: ?	
7331.4/	ケシネゴメ。常用のため準備にあるもの。	ハンミヤア, ハンミヤアゴメ

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 ページ -
	170	
項目名		[B 除いた共通語]
飯米 176		[C 除いた特殊語] (40)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7333.75	kuir,ju ¹ : <米以外のものを含めて古> # kešinego ¹ me <古>	kuigome
7336.71	# go:ro: <古>	hoju:mai
7340.24	sakumja:gome <二粒対し、小作米を カチキミヤア といふ>	
7341.47	hammai <新。古<は 何といふか 知らぬ。>	
7342.76	N.R. <別に 雑呼は無い> (別に 言わぬは 試みは無い)	
7343.17	# kešinegome <古>	hammai

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 ページ	ページ
	170		
項目名		[B 除いた共通語]	(4/)
飯米 176		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7344.30	#go:ro: < 米だけと言わない >	
7344.45	kesine < 古 >	hammai
7346.63	go:ro: < 米に限らない >	
7347.55	飯同セト 非農家	
7350.21	sakumja:gome < 古 >	
7351.09	rjo:mae (昔, 古)	
7352.61	Eヨロマイ, Eヨロゴメ 米作農民ではない。	
7353.03	kuirju: 但し米に限らない。	
7353.19	#kesine < 古 >	kuisiro
7354.23	O.F. (ウチオクトの)な 連語による表現 が基本であるらしい。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (42)
	170		
項目名			
飯米 178			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7356.55	飯同せず (米作農民ではない)	
7357.64	同上	
7362.42	テモチゴメ (参考)	
7362.67	シカヨウ ?	
7363.12	飯同せず。 農家ではないから。	
7363.85	O.F. ← ウチワカウト ... これはハンな答中え。 各地とする。	
7365.25	飯同せず。 農民ではないから。	
7366.87	kuirjo: ? <但し 米に限らない>	
7367.25	飯同せず。 米作農家ではない。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕()は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記	ページ
	170		
項目名		[B 除いた共通語]	(43)
飯米 176		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7367.61	qjo:ro: <米に限らず、一切の食料>	
7368.32	戻向せず。この地名は米を作らない。	
7370.41	ホエウマイ 但しこれは割合に新しいことば。	
7370.58	ワカエンコト 「我が家の米」の意。	
7372.27	戻向せず。商家。	
7372.96	[ウチノクイユウ], * <ウチノクイジュウ>	
7373.23	コメ, ^{借用} ウチノコメ → ~kome (ハンマイとは言わない)	
7373.92	→ 次頁へ	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > () [] は敢密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記	ページ
	170		
項目名		[B] 除いた共通語	(44)
飯米 176		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7373.92	#(ホユウマイ) (?), <ハンマイとほいわぬ> ツカイジユウ <米に限らず野菜、菰、など自家用の物を全て含めている。>	
7373.99	ロオマイ, ドオマイ (米作農民ではないか?)	
7374.15	[ホユウマイ],)米作せず。 [ツカイジユウ][古]	
7376.68	hamme: <余り便わない>	
7377.27	飯問せず。 非農家。	
7380.74	# テシコメ 米 (テシとは自分という様な意味。仕舞と 秀 (金が他人にやせなくて自分手取りで) (よなる場合に「テシカミテ和合力」という。 天草大矢野島では、私に流すのは自分自身で流して) よがる) というような場合に、「テシカヨメ」などという。)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 ページ	② 除いた共通語
	170		
項目名		③ 除いた特殊語	(45)
飯米 176			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7381.47	クミヤ (希)	クミヤ
7381.97	N.R. < クチ=アルタケというふうに言っ て別にこぼしては言わない。 >	
7382.58	ドマイ < 農家ではこう言っているようだ (被調査者は非農家である。)>	
7382.97	コメ < 特別の名はない。ハンマイとは言わない >	
7383.83	N.R. (非農家。ハンマイ、ツカイジウなどは言わない。)	
7385.38	N.R. (純農民ではないから答えられないので30。 試みに復問してみた。)	
7392.33	Q.F. ゴベンマイ < コ >	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (46)
	170		
項目名			
飯米 176			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7392.45	N.R. 〈米ノ残ヲ くらいしか言わぬ〉	
7395.63	O.F. ← ku:jatsu (食う奴) ... (これでは答に ならないかも知れないか 記しておく。)	
7401.92	hoju:mai (このほかの語がなくなった。)	
7402.42	ha ^m mai 〈 ha ^m mai に充分なだけだけ穫 あぶものを tokumai-motji と言う。〉	
7403.21	*kuihjo: (米作農家ではない)	
7406.53	ko ^m e 米作せず 俵去るとしてないのよ コメとしかいわない。	
7410.57	ha ^m mai (飯米意識だけ言い方のよこで済)	
7415.01	taberjo: (?)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のくく()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記	ページ
	170		
項目名		[B] 除いた共通語	(47)
飯米 176		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7423.80	motɕi mae 175 精 同地点は motɕi ɕome ゆえ 混同とは思えず。 但し、7422.26 に 糶 ɕɕɕɕ [motɕi mae] がある。高知には こむつ。慶徳にはある。 Tok.	
7430.15	kuimai < kuimai pi oka-na iken ken wra ren zo なるという。 >	
7432.44	~ kome < utɕi de tukau kome > これは答にはおとりの疑わしいが 本人が答えたものを示す。	
7436.40	復同也 (参考) hammae	
7440.72	N.R. < maruo (丸穂) ありは hjakuɕo: には saku といいはる。 >	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は敢密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (48)
	170		
項目名 飯米 176			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7441.63	kuitjo: (100-110的色彩が強まるか)	
7446.26	[ham:ai]	
7501.68	モチマイ <少><持ち米の意> 同地真は 175 motsiyome であるが 付近にモチマイが多い。 Tok.	
7502.22	飯同世す 米作しない。	
7503.48	hammai 米作しないか 聞いた。	
7504.27	飯同世す 非農。	
7513.69	7142オ <少>	ハンマエ
7514.21	→ 次頁へ	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (50)
	170		
項目名			
飯米 176			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8301.76	飯同セテ。 (米作しないから)	
8302.55	ホコウマイ <?> <終戦後 こういふようになったが、戦争のことは知らない。>	
8303.13	tsukaijo: (但し米に限らずいじ)	
8305.73	N.R. <ここは山ばかりだから米も少ししかとれない。米を供出するのではない。全体的に自家の食用で、それでも足りる。>	
8310.87	hamme (米作はしないか)	
8315.89	deFa (/Fa/の音は減少に現れない)	
8320.59	飯同セテ。 <米作しない。>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	(A) 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (5/1)
	170		
項目名			
飯米 176			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8321.58	# zikajo: <新> <名は特別言わぬか? 張いていえは。 >	
8322.68	飯向せす <米作せす>	
8324.26	hamme, deha 両者とも <古>	
8332.59	zikajo: <新>	
8335.11	de'pha 中は唇の狭めは 舌著しくたう。	
8335.48	飯向せす (二地内の農家では hamme という)	
8335.83	#kuijonykome (食いの米の意)	
8341.12	tsikejo: <新, 少>	tamoijo:
8341.94	zikajo: <新しい語で現わす>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕[]は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (5)
項目名 飯米 176			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8342.35	飯向せり <特別に名前なし> (米作農家ではない)	
8342.51	kujoi (食う用意のみ)	
8350.68	zikaajo: <新>(農家ではないか。)	
8352.29	kujo (クヒヨウ(食用)の言い方) (米作農家ではない)	
8352.40	飯向せり <特別の言い方はない>	
8353.68	同上 <米作しない>	
8361.31	同上 米作者とはずす。	
8362.34	kome 特別の言い方はない。	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A) 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (53)
	170		
項目名			
飯米 170			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8373.43	我家 喰米 ~kome ← wagai:ku:kome と答えた あし。 (k) dzikaju:	
9303.88	kwi:jo: (食用の記号)	hamma:
0246.97	飯向せす <米作しなう。>	
0247.56	N.R. <コトバかなう>	
0249.17	飯向せす <米作しなう。>	
0257.43	N.R. <特別の語かなう>	
0275.97	hamme <人にとって hamnë とう>	
0294.66	¹ hamme, ² Famme (発音上の違い。Fが本来、 与る音段に使う。)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (54)
	170		
項目名			
飯米 176			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
0340.00	飯米 \langle 米作し飯 \rangle	
1148.59	N.R. 米作し飯。	
1223.91	N.R. \langle pamme: という語は 食糧とか弁当の意に用いる。 \rangle	
1231.72	N.R. \langle P'amme: 食糧の意 \rangle	
1232.29	N.R. \langle pamme: という語のある。 食糧とか弁当の意に用いる。 \rangle	
1233.61	tabuigumi ?	
1241.96	N.R. \langle hamme: gumi は 飯に炊くお米。 \rangle	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (55)
項目名 飯米 176			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
1242.22	N.R. < pamme: は食糧. 并当の意味に使う >	
1251.04	N.R. < 特にいわない >	
1251.27	N.R. < 特別な名はない。米作は専ら自家米 だけである。 >	
1251.98	N.R. < hamme: は食糧. 并当の意に用いる >	
1260.78	飯向せり (米作しない)	
1261.01	同 上	
1261.16	同 上	
1261.32	N.R. < hamme: は食糧. 并当の意に用いる >	
1270.29	同 上	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (56)
	170		
項目名			
飯米 176			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
1271.05	N.R. 米作しない。	
2074.69	O.F. ← juimai (?)	
2076.98	pammai <食糧の意にも用いる>	
2086.03	hamai <?>	
2095.60	O.F. ← atamɔ:	
2140.96	N.R. <pammaiは穀類の俵袋をいう。 麦、粟、米など。>	
2141.71	N.R. <特別な名称はない。病気のたぬ 行きのたぬとかの たぬおきの米を juimunu とう。>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 ページ
	170	
項目名		B 除いた共通語
飯米 176		C 除いた特殊語 (57)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
2150.07	N.R. < 仲地には 田がない。 >	
2150.17	N.R. < pammai は 食糧の意で、米でも粟でも 麦でもいる。伊良部には田がなく、 特別に自分の家の食用にする米を わけておかない。 >	
2151.11	N.R. < pammai は 食糧の意に用いる。 米のゆ飯でも芋でも。 >	
2151.20	N.R. < pammai は 食糧、弁当などの意。 畑に持って行く 食糧にもいる。 >	
2151.67	N.R. < 畑に持ち運んで食べる 食糧を pammai とする。 >	

——— 以上。

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	170	(B) 除いた共通語	
項目名		(C) 除いた特殊語	(1)
飯米	176		

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
1848.24	N.R.	? hojumi
1854.24	N.R.	dzi'kajo:(mai) ... (米作 ^{セウ}) < hojumi mai と政府は ^い かい >
1863.48	ハンマイ <ハンマイ>, ホユウマイ <今>	シカヨオ
3609.47	復問不要	hammai <農民のこは>
3704.42	N.R.	ホユウマイ <了 ^い えい ^い お ^い 性 ^存 米 ^と いう。 >
3744.18	キスネ <これは棒を ^ミ サ>	コマ
3754.37	ヒョーラ (川又 ^い カ ^い 奥 ^い の ^い 地 ^い で ^い 言 ^い う ^い 由 ^い)	コマ
3762.85	hammæ (今)	kū kome

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	170	[B] 除いた共通語	
項目名		[C] 除いた特殊語	(2)
飯米 178			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3776.51	キシネ ... 稗. 粟を精白したもので. 米を常食とするのは 新(い)ことらしく. これをキシネとはいいらぬ.	コメ
3795.86	マガナエ コメ	ホユーマア 特にならぬと言ふ.
4609.68	hammal <丁寧にいちは>	hamme <普通に>
4629.43	hammal <改訂するとき>	hamme <戦時中のみ使われる> kēslnēmē, kēslnēgomē
4648.42	dzikajō: (2 次世界大戦中のみ用い3つに 使った)	kmejō:
4654.52	[hoju: mai] <戦争中のみ使用>	hammai <昔のみ使っている>
4665.87	炊飯入.	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	170	(B 除いた共通語)	
項目名	飯米 176	(C 除いた特殊語)	(3)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4665.87	hoju: me: 〈新〉〈昭和時代の悟〉	hammae 〈明治大正時代の?〉 budziki (古) (「nengomai」 と「向」に対する答え。 明治時代に用いた。)
4666.99	hammae 〈大正時代の? 用いた〉 dzika: ma: (昭和時代の悟)	budziki (「昔は何と言ったの」 の向に對して答えて: 〈明治時代用いた〉と。))
4675.45	dzika: ma: 〈新〉	budziki
4676.60	hoju me: 〈新〉 (戦争中より言ひ方。 これは、「外にありせんか?」の向に對 して答へ。)	同上

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	170	B 除いた共通語	
項・目名		C 除いた特殊語	(4)
飯米 176			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4685.88	hammal [新?]	burcki ... itsinemburckiは 一年分の飯米。
4686.52	hammae <新>	budziki
4689.62	同上	kueme:
4694.95	hammae (新)	[budziki] <希> <被調査者の七文は、よこの 語を用いた。>
4696.82	zo: mae (被調査者・自然・会話の中に出た。)	kuulgome
4706.53	hoju: mae <新>	hammae <古>
4712.54	hammae <稀>	kome <?>

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	170	(B) 除いた共通語	
項目名	飯米 170	(C) 除いた特殊語	(5)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4716.20	gasugakoe <古><米たけでなく、穀物全般についていう。>	#hojju:mae
4762.44	キマイ 古	ハンマ
4780.64	ileme: <古>(「入れ米」か?)	kuime: <新>
5566.95	アマゴメ	ホコウマエ 農作はしても、米作は殆んどない。一般に米を希産した。米食は配給制移行のため、従って適当な項目でない。
5588.78	シカヨオ <新>	ハンマイ
5605.57	ハンマエ (新), ソラゴメ (古)「ソラに下ける米」意	ケシネ (古)

屋根裏に下けて保管する
かきまわりの米
スゴメという語もあったという。

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のくく〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	170	[B] 除いた共通語	
項目名		[C] 除いた特殊語	(6)
飯米 176			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5611.81	hoju: mai (供出割きかできて以来の使用)	O.F. ^{<kuzumai,>} Kirinomai (年貢米に対する語。即ち kuzumai は年貢米) 別の意。食用(ごはん)のもの。irinome は屑米で粉餅の原料に用いる。
5613.53	hammae (現代の言い方)	budziki (古く、この名も使 うとは。)
5614.68	dzika jo: mae <新> , hammae <新> 「昔は何と云いましたか」の問いへの答え。	utside ku: kome
5615.20	hammae, dzika jo: (米の供出割きかできて以来の使用。) tome: no kome <古> ←	kesime <古> <当座の食用の飯米>

(「昔は何と云いましたか」の問いに対する答え)

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	170	(B) 除いた共通語	
項目名	飯米 176	(C) 除いた特殊語	(7)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5615.28	hammae <新>	kuikome ← utside kuikome (内子倉米) 今.90中以上の老人は、昔は kesine mae, 又は kesine と いう語を使った。
5615.74	hammae <新>	[budziki] (一年中ゆ製の 飯米をいう。)
5645.89	シカヨオ <新>	オトノキマイ
5652.06	hammai <新>	? temotsi-yome
5652.22	hoju: mai <新>	kuibutsi
5654.94	ホニウマイ <後場関係のとき>	コウ
5657.78	ホニウマイ <新>	フクヨオ

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は敢密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	170	(B) 除いた共通語	
項目名	飯米 176	(C) 除いた特殊語	(8)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5667.24	^イ イマイ <古>	ハレリヨオ
5667.81	ホコウ <昭和24年食料管理法が実施されたから。>	シカマイ
5676.28	hammai [新]	utsi zuikai no kome
5676.84	ハンマイ <新>	オコメ<老人>, コメ<音>
5678.59	hammai <供出制からきたから始まったことは一般的でない。>	taberjo:
5682.37	hoju: <新><戦後>	kuibutsi
5690.96	hoju:mai 新。<ほりこめとはた。>	kate:mai
5691.37	hammai 新	kuitsunaji

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕[]は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	170	(B) 除いた共通語	
項目名	飯米 176	(C) 除いた特殊語	(9)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5692.53	hammai <共>	hamme:
5711.85	hoju:mae <共>	kue,mae
5733.02	kanme: [共?]	kezigome
5760.57	hammae <共>	küerjo:
6408.15	=ハンゴメ	ハンマア
6409.35	ホマア <共, 希>	O.F ← ハンマア...HANMEE:
6414.17	hoju:mai <共>	fu-tsikata <古>
6418.75	ホマア <共>	ハンマア
6426.04	[küirjo:] 地	hoju:mai [共]
6428.76	ホマア <共>	ハンマア, マイヨオ

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	170	[B] 除いた共通語	
項目名		[C] 除いた特殊語	(10)
飯米	176		

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6433.34	ホユウ 𠄎エ 新	フチ 𠄎エ 古
6449.19	ホユウマイ <新>	ハンマイ
6451.79	ホユウマイ 新	ハンマイ
6455.27	ホユウ 𠄎エ <最近のこと>	クイ 𠄎エ <昔>
6485.14	ホユウマイ <新>	ハンマイ
6487.43	ヤクハイゴメ <但しこれは例えは 結婚式、葬式 など、大勢をよんで特別に多く必要 な時々の備えておくべき。>	# ハンマイ
	ホリユウマイ (保南米で、戦中、戦後の語である)	
6506.55	ホユウマイ <共・新>	クイリョオ

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] [] は厳密にする。

質問番号	地図番号 170	A 普通注記	ページ
項目名 飯米 176		(B) 除いた共通語	(/)
		(C) 除いた特殊語	(/)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
65 09.38	ホユウマイ <新>	ハンマイ, クイリヨオ <ハンマイの中で特に ふわりしたものをいふ>
65 14.38	hoju: mai <戦後のことば>	hammai
65 26.45	ホユウマイ <! 新>	ハンマイ
65 28.06	kañrimaë <新>, <配給料金が以後未払> hoju: maë <新>	kañzo: maë <古くから 使われている>
65 30.23	ホユウマイ <希>	ハンマイ
65 31.53	ジカヨオマイ <共>	ハンマイ
65 33.36	sime mai <出, ねりおの害を防止のために 俵の口を閉じしめるところから この名がある。>	hammai

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	170		
項目名		(B) 除いた共通語	
飯米 176		(C) 除いた特殊語	(12)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6540.52	ホエマイ <新, 共>	ハンマイ <玄米も白米も含む>
6545.19	hoju: ma'i <新>	hamma'i
6558.10	dzi kajo: <新>	hammai
6559.67	hoju: mai <新>	kuimai
6565.22	ホエマイ	ハンマイ <多>
6571.15	ハンマイ <希>	コメ
6576.32	hoju: mai <新。戦時中から用陪>	hammai <古>
6645.37	zikajo: <新>	hammai
6646.23	N.R. (農家にか特に名なし)	
7279.01	ジカヨオ (新)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 170	A 普通注記	ページ
項目名 飯米 176		(B) 除いた共通語	(13)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7320.59	hoju: mae (今) (供出制度が実施されて以後)	gjo:ro: (昔) (女用)
7326.41	hammai <新>	go:ro: <古>
7326.69	同 上	# go:ro:
7335.19	-hammai <新>	-go:ro: mai
7335.34	同 上	go:ro:
7350.21	hamja:gome <新>	sakumja:gome <古>
7351.09	hoju: mae (新)	rjo:mae (昔, カ)
7354.23	シカヨイ } <新> ホユウマイ }	D.F. (少子化に伴う表現の 連語による表現の 基幹である。(u.)

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	170	(B) 除いた共通語	
項目名	飯米 176	(C) 除いた特殊語	(14)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7363.85	シカヨイマイ } 〈共〉 ホユウマイ }	O. F. ← ウチワクウト これはハンテ答ゆえ。その地とす。
7365.67	taberjo: 〈上〉	kuirjo:
7366.14	hammai 〈共〉	kuirju:
7366.87	同 上	kuirjo: ↑ 〈但し、米に限らず〉
7367.61	同 上	gjo:ro: 〈 ^{米に限らず} 一切の食料〉
7372.96	# ウチテマツカウ	[ウチ] クイユウ, * 〈ウチ] クイジュウ〉
7390.70	# ワガエシ モミマツ	ワカイジュウマイ, ジカマイ

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	170	(B) 除いた共通語	
項目名		(C) 除いた特殊語	(15)
飯米	176		

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7391.44	ハンマイ <希>	Eヨロ
7392.33	ハンマイ <新>	O.F. ← コセンマイ<エ>
7394.14	dzikajo: ⁷ mai <新>	sakunokome
7403.21	sojju:mai (hoju:mai といふ言ひ方は 混雑らしい)	*kuirjo: (米作農家 ではない)
7404.12	tabe-rjo: <上>	kui-rjo:
7404.56	hojo:mai <新。供出といふ字の始りて以来>	hammai
7412.71	happmai <希>, zikajo: <新>	happjo:
7420.18	taberjo: <上>	kuirjo:

